



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社

上場取引所 東

コード番号 6262 URL <http://www.pegasus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 美馬 成望

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉田 泰三

TEL 06-6451-1351

四半期報告書提出予定日 平成27年11月5日

配当支払開始予定日

平成27年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,757	17.2	1,027	11.0	1,124	△2.1	854	△29.2
27年3月期第2四半期	8,327	22.2	925	108.0	1,149	147.6	1,206	314.8

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 1,065百万円 (51.9%) 27年3月期第2四半期 701百万円 (△62.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	34.44	—
27年3月期第2四半期	54.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	29,980	20,660	66.5
27年3月期	29,524	19,848	64.7

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 19,947百万円 27年3月期 19,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	8.00	12.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期期末配当金の内訳 普通配当6円00銭 記念配当2円00銭

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,360	13.3	2,000	16.1	2,010	△8.2	1,420	△39.0	57.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	24,828,600 株	27年3月期	24,828,600 株
28年3月期2Q	17,944 株	27年3月期	17,944 株
28年3月期2Q	24,810,656 株	27年3月期2Q	22,162,099 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年11月12日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、先行きに不透明感はあるものの企業収益や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調が続きました。世界経済につきましては、米国経済は雇用情勢や個人消費の改善など内需が底堅く回復基調が続き、欧州経済も堅調な個人消費により緩やかな回復基調が続きました。中国をはじめ新興国経済は景気減速懸念から先行き不透明な状況が続きました。

工業用ミシンにつきましては、繊維産業の集積地であった中国からその他のアジアや消費地に近い国々へ縫製拠点を移転させる動きが依然として継続しており、アジア市場や中米を含む米国市場での需要が引き続き堅調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、一部ばらつきが見られるものの総じて需要が底堅く推移いたしました。

このような環境のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は97億57百万円（前年同四半期比17.2%増）となり、営業利益は10億27百万円（前年同四半期比11.0%増）、経常利益は11億24百万円（前年同四半期比2.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億54百万円（前年同四半期比29.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(工業用ミシン)

工業用ミシンにつきましては、縫製産地の流動化に応じた販売戦略に努めたほか、高級機需要など市場ニーズへの対応を行った結果、売上高84億3百万円（前年同四半期比19.0%増）、営業利益13億69百万円（前年同四半期比18.6%増）となりました。

(ダイカスト部品)

ダイカスト部品につきましては、高品質を維持しつつ、昨年開業したベトナム拠点での生産を拡大した結果、売上高13億54百万円（前年同四半期比8.1%増）となりましたが、現状操業度が低く、営業利益1億64百万円（前年同四半期比39.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政情報の分析

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2億87百万円増加し、218億22百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が6億26百万円、仕掛金が1億80百万円それぞれ増加し、商品及び製品が3億72百万円、現金及び預金が1億37百万円、有価証券が1億21百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億68百万円増加し、81億58百万円となりました。これは、投資その他の資産が1億15百万円、有形固定資産が56百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて4億56百万円増加し、299億80百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2億20百万円増加し、58億20百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が5億8百万円増加し、短期借入金が2億13百万円、その他流動負債が1億87百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5億75百万円減少し、34億99百万円となりました。これは、長期借入金3億3百万円、社債が2億26百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて3億55百万円減少し、93億20百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億11百万円増加し、206億60百万円となりました。これは、利益剰余金が6億56百万円、為替換算調整勘定が2億12百万円それぞれ増加したことなどによります。

②連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6億26百万円減少し、58億63百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が11億44百万円であり、仕入債務の増加4億86百万円、減価償却3億7百万円、たな卸資産の減少1億87百万円、売上債権の増加5億55百万円、法人税等の支払額2億46百万円などにより12億81百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出15億43百万円、有形固定資産の取得による支出2億83百万円、投資有価証券の取得による支出1億24百万円、定期預金の払戻による収入10億86百万円、投資有価証券の償還による収入1億29百万円などにより、7億44百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の純減少額8億84百万円、配当金の支払額1億98百万円などにより、11億42百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当社の連結子会社であった天津ペガサス エス イー有限公司(中国天津市)は平成27年8月26日に清算終了しております。

この結果、平成27年9月30日現在の連結子会社は、8社で構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係わるキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係わるキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,576,313	7,438,434
受取手形及び売掛金	4,864,254	5,491,101
有価証券	121,111	—
商品及び製品	4,253,537	3,880,683
仕掛品	675,977	856,857
原材料及び貯蔵品	3,322,056	3,395,356
その他	873,665	908,902
貸倒引当金	△152,359	△149,168
流動資産合計	21,534,557	21,822,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,901,712	2,869,206
その他(純額)	3,530,248	3,619,103
有形固定資産合計	6,431,960	6,488,309
無形固定資産		
746,585	743,410	
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	40,003	58,405
その他	771,429	868,384
投資その他の資産合計	811,432	926,790
固定資産合計	7,989,978	8,158,510
資産合計	29,524,536	29,980,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,382,946	1,891,486
短期借入金	1,543,848	1,330,743
未払法人税等	608,858	689,813
賞与引当金	144,209	175,262
その他	1,920,777	1,733,592
流動負債合計	5,600,641	5,820,897
固定負債		
社債	1,351,890	1,125,820
長期借入金	1,329,184	1,026,057
退職給付に係る負債	512,716	508,077
その他	881,262	839,619
固定負債合計	4,075,052	3,499,573
負債合計	9,675,693	9,320,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,983,084	2,983,084
利益剰余金	10,342,844	10,998,906
自己株式	△5,350	△5,350
株主資本合計	15,576,131	16,232,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,878	59,469
為替換算調整勘定	3,437,206	3,650,200
退職給付に係る調整累計額	△6,670	5,836
その他の包括利益累計額合計	3,536,414	3,715,506
非支配株主持分	736,295	712,505
純資産合計	19,848,842	20,660,205
負債純資産合計	29,524,536	29,980,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,327,909	9,757,963
売上原価	5,255,259	6,502,802
売上総利益	3,072,650	3,255,161
販売費及び一般管理費	2,147,007	2,227,573
営業利益	925,643	1,027,587
営業外収益		
受取利息	49,436	49,465
受取配当金	3,698	6,824
為替差益	227,534	79,902
不動産賃貸料	33,982	5,601
その他	10,277	11,400
営業外収益合計	324,929	153,194
営業外費用		
支払利息	52,895	39,788
不動産賃貸費用	26,043	3,704
社債発行費	18,535	—
その他	3,882	12,384
営業外費用合計	101,357	55,877
経常利益	1,149,215	1,124,904
特別利益		
固定資産売却益	495,444	759
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	19,241
特別利益合計	495,444	20,000
特別損失		
固定資産売却損	—	73
特別損失合計	—	73
税金等調整前四半期純利益	1,644,659	1,144,831
法人税、住民税及び事業税	287,682	312,664
法人税等調整額	116,966	△40,005
法人税等合計	404,649	272,659
四半期純利益	1,240,010	872,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	33,386	17,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,206,624	854,547

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,240,010	872,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,618	△46,408
為替換算調整勘定	△615,243	227,722
退職給付に係る調整額	45,325	12,507
その他の包括利益合計	△538,299	193,821
四半期包括利益	701,710	1,065,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	696,396	1,033,639
非支配株主に係る四半期包括利益	5,314	32,354

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,644,659	1,144,831
減価償却費	266,724	307,128
貸倒引当金の増減額(△は減少)	62,296	△4,841
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16,181	6,063
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△16,598
デリバティブ評価損益(△は益)	△5,635	△3,802
受取利息及び受取配当金	△53,134	△56,289
支払利息	52,895	39,788
社債発行費	18,535	—
為替差損益(△は益)	75,113	△11,872
受取賃貸料	△33,982	△5,601
不動産賃貸費用	21,287	1,128
固定資産売却損益(△は益)	△495,444	△685
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	△19,241
売上債権の増減額(△は増加)	△8,779	△555,026
たな卸資産の増減額(△は増加)	△455,908	187,694
仕入債務の増減額(△は減少)	280,540	486,834
未払金の増減額(△は減少)	△8,516	△1,804
その他	53,664	20,144
小計	1,430,498	1,517,850
利息及び配当金の受取額	52,498	45,072
利息の支払額	△54,418	△35,220
法人税等の支払額	△306,434	△246,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,122,144	1,281,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△594,239	△1,543,293
定期預金の払戻による収入	774,935	1,086,615
有形固定資産の取得による支出	△572,452	△283,271
有形固定資産の売却による収入	218,819	6,012
無形固定資産の取得による支出	△2,865	△4,930
無形固定資産の売却による収入	126,328	—
投資有価証券の取得による支出	—	△124,578
投資有価証券の償還による収入	—	129,810
その他	12,349	△10,595
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,124	△744,230

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△734,000	△220,070
長期借入れによる収入	31,000	—
長期借入金の返済による支出	△926,581	△419,544
社債の発行による収入	1,018,864	—
社債の償還による支出	△124,000	△245,180
配当金の支払額	△66,486	△198,485
非支配株主への配当金の支払額	△59,114	△42,494
その他	△28,499	△16,856
財務活動によるキャッシュ・フロー	△888,816	△1,142,630
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107,698	△21,244
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	88,505	△626,812
現金及び現金同等物の期首残高	4,900,744	6,490,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,989,250	5,863,398

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。